

平成22年度 教職員自己評価(年度末結果)

		よくできている	ほぼできている	あまりできていない	できていない
全活動	1 めざす学校像、三大重点目標を常に念頭に置き教育活動に取り組んでいる。	38%	53%	9%	0%
	2 基礎・基本の確実な定着を図っている	26%	74%	0%	0%
確かな学力の育成	3 総合的な学習の時間を充実させている	23%	60%	17%	0%
	4 「わかる授業」のための授業研究と改善に努めている	32%	65%	3%	0%
	5 きめ細かな指導体制の整備と個に応じた指導の工夫を行っている	26%	64%	10%	0%
	6 家庭との連携による学習の定着を図っている	14%	55%	31%	0%
	7 「2万冊読破プロジェクト」の継続と「朝読書」を習慣化している	35%	45%	17%	3%
豊かな心の育成	8 道徳・人権・特活・総合的な学習の時間を充実させている	24%	62%	14%	0%
	9 創意工夫のある学校行事を実施している	28%	53%	19%	0%
生徒指導の徹底	10 あいさつ指導を含め、自らあいさつができています	69%	31%	0%	0%
	11 遅刻がなくなるよう、親と連携して指導ができています	20%	67%	13%	0%
	12 服装違反に対して、指導を徹底して継続的にできています	16%	65%	19%	0%
特別支援教育の充実	13 個別指導計画の作成と実践に努めている	16%	72%	12%	0%
	14 通級学習への指導体制の強化を図っている	4%	76%	20%	0%
	15 自立への基盤づくりと保護者との緊密な連携を図っている	32%	56%	12%	0%
道徳教育・人権教育の充実	16 教師を中心に教育活動全体を通じて道徳・人権教育を推進している	26%	61%	13%	0%
	17 要となる道徳の時間を確保し、道徳的実践力の育成が図られている	23%	57%	20%	0%
	18 職業体験をはじめとする体験学習の推進・充実を図っている	30%	54%	13%	3%
	19 「心のノート」を適切に活用している	0%	36%	43%	21%
	20 「あわ人権学習ハンドブック」を適切に活用している	4%	29%	46%	21%
情報教育・公務の情報化	21 情報活用能力を育成し、教育の情報化を図っている	13%	59%	28%	0%
	22 校務の情報化を図り、成果を教育の質の向上や情報公開等に生かしている	22%	62%	16%	0%
教育環境	23 「徳島県学校環境版ISO」活動を推進している	7%	63%	27%	3%
充実に評価	24 学校評議員、PTA等による評価を生かし教育活動を活性化している	7%	70%	23%	0%
特別活動・部活動の充実・向上	25 活動成果を適切に評価し、さまざまな方法により積極的に広報している	10%	57%	33%	0%
	26 保健体育科の授業を充実させている	28%	64%	8%	0%
	27 食育を推進している	29%	58%	13%	0%
わかる授業	28 わかりやすい授業のために板書や発問の工夫を行っている	39%	55%	6%	0%
	29 視聴覚器具・教材を使い、わかりやすく資料等の提示をしている	22%	59%	19%	0%
	30 学習意欲・興味・関心を高める工夫を行っている	28%	63%	9%	0%
年第一学	31 返事や感謝の言葉、あいさつ等ができるよう徹底して指導している	29%	71%	0%	0%
	32 5分前行動とチャイム着席ができるよう指導している	43%	57%	0%	0%
年第二学	33 お互いの良さや違いを認め大切にできるよう指導している	32%	63%	5%	0%
	34 時間を守る習慣やあいさつ等ができるよう指導している	36%	64%	0%	0%
第三学年経営	35 職場体験学習を通して豊かな感性や他者を思いやる心を身につける	32%	57%	11%	0%
	36 学ぶ意欲の向上と学力の確実な定着の指導をしている	30%	65%	5%	0%
	37 自己実現できる進路選択をさせる	42%	47%	11%	0%
	38 生徒に活躍の場や機会を与え、学校生活での楽しみを感じさせる	30%	65%	5%	0%

経営級	39 年度当初に立てた学級経営目標を念頭に置いて取り組んでいる	32%	64%	4%	0%
道徳教育	40 生徒の実態に応じた教材の精選や掘りおこしをしている	21%	75%	4%	0%
	41 心に響く授業を実践している	11%	74%	15%	0%
	42 研究授業を行い、互いに研鑽をつんでいる	11%	60%	22%	7%
総合的な学習	43 地域の人材や施設を活用し、体験活動を取り入れている	7%	56%	34%	3%
	44 全教師が協力して関わっている	24%	62%	7%	7%
	45 自己の学習を振り返る場面を取り入れている	17%	73%	10%	0%
教支特 育援別	46 特別支援教育の職員研修を積極的に行う	7%	63%	30%	0%
人権教育	47 研究授業を実施し、研究を深める	14%	58%	21%	7%
	48 読書活動を推進し、感性を磨く取り組みをしている	24%	69%	7%	0%
	49 同和問題を重要な柱とした人権教育の徹底を図っている	14%	58%	28%	0%
	50 人権教育の研修に前向きに参加している	28%	65%	7%	0%
	51 他人を傷つける言動を見逃さず、注意や指導を徹底している	52%	45%	3%	0%
	52 人権学習で学んだことが実生活で生かされるよう指導している	30%	57%	13%	0%
生徒 交通 安全 指導	53 自転車の乗り方、校内下車、置き場の整頓についての指導を徹底している	44%	52%	4%	0%
	54 生徒指導上の問題発生時、緊急の集会を開き指導している	60%	40%	0%	0%
	55 年に10回以上の生徒指導通信を発行し、啓発していく	48%	39%	13%	0%
進路 指導	56 各高校の体験入学に積極的に参加したり、職場体験学習を通して進路選択の環境づくりを	48%	52%	0%	0%
	57 放課後の自主学習の時間を増やし、基礎学力と応用力の育成を図る	35%	43%	13%	9%
学校 保健	58 健康診断及びその事後処置を適切に実施している	41%	55%	4%	0%
	59 早寝・早起き・朝ご飯など望ましい生活習慣づくりを目指している	33%	60%	7%	0%
	60 毎月発行している保健だよりを活用し、保健指導している	28%	68%	4%	0%
食育	61 服装・運搬・配膳・手洗いを徹底し、給食準備を衛生的に行う	37%	60%	3%	0%
	62 給食を残さず食べることができるように指導する	20%	60%	20%	0%
	63 食事の前後のあいさつ指導を行い、感謝の気持ちを持たせる	47%	50%	3%	0%
	64 「おにぎりor 弁当の日」で食育の充実を図られている	33%	64%	3%	0%
部 活動	65 部活動を通して、ルール遵守・マナーなど社会性を身につけさせる	49%	44%	7%	0%
	66 基本的技能を習得させ、自己の目標を向上させる	41%	55%	4%	0%
生徒 会	67 生徒会活動を活性化し、各委員会活動の内容を創造、工夫している	11%	71%	18%	0%